

東京上野で村人会総会

11月29日、東京上野の「精養軒」で第34回首都圏在住関川村人会「精養軒」で第34回首都圏在住関川村人会（河内廣治会長・埼玉県・南赤谷出身）総会が盛大に開催されました。総会には、81人の村出身者が参加しました。

総会では、事業報告や決算報告、予算案などを審議。その後行われた交流会では、生活改善研究会のメンバーによる手づくりの郷土料理や久しぶりに会う皆さんとの再会を楽しんでいました。



また、喜つ喜大会や参加者によるミニ大蛇バレードを実施。さらに11月場所（九州場所）を終えたばかりの地元力士・王輝嘉助さん（本名・小池一毅さん・下関出身）が駆けつけ、交流会を盛り上げてくれました。地元力士の登場にびつくりした会員の皆さんでしたが、王輝さんを囲んで楽しいひとときを過ごしていました。

紹介してください！
村人会会員を募集中

首都圏在住関川村人会では、現在、会員を募集しています。親戚や同級生、知り合いの中に首都圏及び首都近県にお住まいの方がいましたら、ぜひご紹介ください。村人会を通じて、たくさんの方々と絆を深めたいと考えています。

関川村人会とは

首都圏にお住まいの村出身者の会。年に2度、東京を会場に、交流を深めることを目的とした総会や納涼大会を開催。年会費は三千円。

【申込み・問い合わせ先】

村事務局（農林観光課内）

☎ 64-1478

首都圏事務局 渡辺勝蔵

☎ 04-7157-1050

募集中!



12月16日 男性のための料理教室

男性を対象に生活習慣病予防を目的とした料理教室が行われ、8人が参加しました。村食生活改善推進員や村の保健師と一緒にご飯、鶏団子ちゃんこ鍋、きのこところろ、りんごの特製コンポートの4品の料理に挑戦しました。

3回目の参加という五十嵐修一さん（下関）は、「冬になれば、農作業も出来なくなるので、時間はいっぱいある。時間をかけて料理をつくってみようと思う」と話してくれました。

料理するって楽しい！おいしい！

12月6日 子どもクッキング教室

子どもたちに正しい食に関する知識や食習慣を身につけてもらうことを目的に、子どもクッキング教室が行われ、13人の小学生が参加しました。教室では、かぼちゃグラタンやヘルシーきんぴらなど5品を作りました。

初めて参加した高橋莉緒さん（4年・上土沢）は、「こぼれないように計量スプーンを使うのが難しかった。おいしく出来たので、家でも作りたい」と話してくれました。



可愛いベビー服を寄贈！ 加藤清明さん（鮎谷出身） （現在下関）



このたび、鮎谷にお住まいだった加藤清明さん（現在はさいたま市在住）から村にベビー服が寄贈されました。このベビー服は、関川村の子どもたちが「元気にすくすく成長しますように」との願いを込めて寄贈されたものです。

加藤さんは、東京都台東区（御徒町）でベビー服や子供服の製造販売店を営んでいます。今回の村への寄贈の他にも、台東区内の保育園や中東のアフガニスタンにも子供服の支援活動を行っています。

寄贈していただいたベビー服は、全て日本製で綿100%です。写真左のコンビドレス、おむつカバー、ミトン、靴下、食事用エプロンを1セットとして、平成28年生まれ的新生児から誕生祝として順次配布される予定です。

年末の特別警戒を実施 村上警察署

村上警察署では、12月10日から31日までの間、年末で犯罪や交通事故、雑踏事故などが懸念されることから、地域の安全と安心を確保するため警戒活動の強化を行いました。

11日には同署で出発式が行われ、関川村長が「管内の治安維持に尽力いただきありがとうございます。年末に向けて住民が安心して暮らせるように努めてください」と署員を激励。その後に村民会館前県道での検問状況を視察しました。

管内の治安情勢は、刑法犯認知件数が前年に比べ減少傾向にありますが、依然として振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺被害は後を絶たない状況です。

強化期間中は、冬の交通事故防止運動とも合わせ、パトカーでの見回りを増やしたほか、チラシを配るなどして雑踏事故防止や交通事故などに気を付けるよう呼びかけました。



渡邊邸で大茶会 3流派合同

12月13日、大茶会が渡邊邸で開催されました。渡邊邸で3流派（千家不白流渡辺社中、石州流怡溪会阿部社中、表千家流本間社中）そろって開催するのは初めてで、肌寒い日でしたが、村内外から300人を超える参加者が訪れる大茶会となりました。

茶席は、渡邊邸の茶室、前座敷、書斎に設けられ、普段は見ることの出来ない掛け軸や茶の湯が特別に披露されました。訪れた皆さんは、抹茶やお菓子をたんのう、雰囲気酔いに酔いしれながらお茶会を楽しんでいました。

日本中の豪農の館を巡っているという村上市から訪れたご夫婦は、「先月も来たばかりでしたが、渡邊邸でお茶会が行われると聞いて参加しました。これを機に渡邊邸のすばらしさが広まって欲しい」と話していました。





河川美化のために 自然環境管理公社へ寄付

村上市営あらかわゴルフ場は、12月4日、チャリティーゴルフ大会で集まった寄付金4万2千円を（財）関川村自然環境管理公社に贈りました。

同ゴルフ場で10月17日に開かれた「第16回清流荒川チャリティーゴルフ大会」は、河川愛護団体への支援や清流荒川の利活用を目的に行われ、約80人が参加しました。

4日は、同ゴルフ場の高橋一支配人と遠山和則副統括責任者が関川村役場を訪れ、理事長の関川村長に寄附金を手渡しました。

今回寄付していただいたお金について、自然環境管理公社の船山久治専務理事は、「河川公園の美化活動のために行っているフラワーパークなどの花植えに使わせていただきます」と感謝していました。

新潟県知事表彰を受賞 高橋八男さん（大石）



このたび、長年にわたり議会議員として地方自治の進展に貢献されたとして、高橋八男さんに新潟県知事から県知事表彰が贈られました。

高橋さんは、平成7年8月1日から平成27年7月31日までの20年にわたり関川村議会議員として在職。平成21年からの6年間は、議長職を務められました。

表彰式は、11月20日に県庁講堂で行われ、県内の39人、7団体が表彰されました。

高橋さんは、「この受賞は1人で成し得たものではなく、村民の皆さん、地域の皆さんの指導と支援のおかげだと感謝している。この栄光を肝に命じ、これからも一村民として、地域のために尽くしていきたい」と喜びと感謝の気持ちを語ってくれました。

表彰おめでとうございます。

目指すは全国優勝！

全国中学生軟式野球大会に 関川中野球部から2人出場



◀左から佐藤大和さん、船山陽大さん

11月21～23日に千葉県柏市で開催された『IBABOYS第31回秋季東日本中学生軟式野球大会』に、新潟NORTHのメンバーとして、関川中学校野球部の佐藤大和さん（2年・下関）、船山陽大さん（1年・勝蔵）の2人が出場し、チームの初優勝に貢献しました。

東京西地区の小金井野球クラブに3―1で勝利し、3月に千葉県で開催される「第17回全国中学生軟式野球大会」への出場権を獲得。同じく3月に台湾で開催される国際大会の出場権も獲得しました。現在、全国大会に向けて月に3回程度の合同練習を行っています。

東日本大会で4試合に6番遊撃手として出場した船山陽大さんは「今の実力をもっとレベルアップさせるために1日1日を大切に練習したい。必ず全国優勝します」と意気込みを語っていました。